

平成30年度事業活動報告（委員会活動状況）

1. マンション用玄関ドアの耐久性に関する技術的研究 【継続事業】

これまでのマンション用玄関ドアの耐食性に関する研究結果をもとに、塩害対策の製品仕様を取り纏め、ユーザーへの周知を目的とした資料の作成を行った。

また、屋外暴露試験（設置場所_滑川、小山、淡路）の経過観察を継続し、設置環境（地域差、海岸までの距離等）による耐久性のデータ採取を行った。

2. 金物等による異種金属接触腐食に関する技術的研究 【継続事業】

日本ロック工業会との協働事業として、金物（錠前）と扉表面材（化粧鋼板）の接触による腐食データの共有化を目的とした、屋外暴露試験を行った。

3. ホームページの充実 【継続事業】

「防火設備、特定防火設備の一般的な構造方法について」の改定を行い、会員各社の共通認識とした。

4. 勉強会開催 【継続事業】

日本総合住生活協会のスクエアJ Sにて、集合住宅における改修技術や製品開発の取り組みについての勉強会を行った。

5. その他（関連団体、業界動向等への対応）

①廃止J I S規格（塗料一般試験方法：J I S K 5400）から現行J I S規格（J I S K 5600）への移行による優良住宅部品認定基準の改正に際して、一般財団法人ベターリビングと打合せを行い、当面の間は現行J I S規格と廃止J I S規格を併記する事での了承を得た。

②都営住宅設計図にある鋼製建具の仕様では、B L部品が非対象となるので、東京都都市整備局へ図面の修正を働きかけるよう一般財団法人ベターリビングに協力を要請した。

以上